



校訓
うつくしく
たくましく
おおらかに



今回から学校だよりは tetoru で配信！

スマートフォンで見やすい紙面に変更しています。東小ホームページでもごらんいただけます。パソコンの大きい画面からはホームページが便利です。

稚内東小学校でめざす3つの姿

稚内東小学校 校長 塩原 悟

本日、75日間の1学期を終え、無事に1学期終業式を迎えることができました。保護者の皆様には、この間の本校教育活動へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。

4月の1学期始業式の際に子どもたちに「東小学校で目指したい3つの姿」について話しました。

1つめは、「自ら進んで学ぶ子ども」です。授業においても、係や委員会活動においても、先生に言われ、指示されて行動するのではなく、自分自身で課題意識をもって進んで解決に向けて行動できる姿です。

2つめは、「チャレンジする子ども」です。これは、昨年度も皆さんにお話をしました。失敗を恐れずに挑戦する姿です。人間は、失敗をしながらそこから学び、成長していきます。

3つめは、「人を大切にする子ども」です。自分とは、考え方が違っていてもそれぞれ一人一人は大切な存在です。お互いに尊重しあって同じ部分や違う部分を認め合って生活していくことが大切です。いじめは、どんな理由があっても絶対に許されない。という気持ちを強く持って、友達を大切にしていきましょう、と話しました。

さて、1学期を終えて東小学校の子どもたちは、そして我が子は、この3つの姿にどれだけ近づいているのでしょうか！？

先日、1日防災学校を実施しました。その中で今年度2回目の避難訓練を実施しました。1回目は、5月29日に授業中に火災が起きたことを想定した避難訓練でした。このとき全校がグラウンドに避難するまでにかかった時間は、3分28秒でした。授業中のため担任の指示のもと「おかしもち」を意識した避難訓練でした。2回目の避難訓練は、休み時間に火災が発生した想定した避難訓練でした。休み時間のため、それ

ぞれバラバラに過ごしている中で校内放送の指示や近くの上級生、先生方の指示を聞いての避難訓練でした。1回目よりも自分自身で考え判断し、行動することが求められました。私の想定としては、5分以内に完了できたらいいなと思っていました。当日、全校児童の避難完了までに要した時間は、3分21秒でした。自分たちで考え行動した結果が、素早い避難につながったことを驚いたと同時に大変嬉しく感じました。

この避難訓練は、学校にとっても初めてのチャレンジでしたが子どもに委ねること、子どもに任せること、自分で判断、行動させることで良い結果を生み出した1つの例であると思います。

明日から30日間の夏休みが始まります。

「自ら進んで学ぶ子ども」「チャレンジする子ども」に成長していくために大人は、どんな働きかけをしたら良いのでしょうか？夏休み前に子どもたちは、夏休みのめあてや計画を立てています。自分で考えて計画した人、保護者と相談して計画した人、様々だと思いますが、大人は、その計画を把握し、見守ることが大事だと考えます。計画通りに頑張っていれば、「よく頑張っているね！」とその頑張りを評価することができます。逆に、計画通りに進められないときには、計画通りに進めていないことを批判しがちになりますが、「今日は、どうだった？」「計画通りに進められた？」「明日は、どうしたい？」など自己反省や行動の振り返りを促すような言葉がけをしてみてもどうでしょうか。できていないことを批判されると自分が悪いとわかっていても腹が立ちます。できていないことを自覚している子どもの自己肯定感を下げずに前向きに取り組ませる言葉がけを家庭でもいろいろ工夫してみてください。

夏休み中は、水の事故や交通事故等に気をつけて、様々な経験をして楽しい夏休みになるように願っています。

6・7月のひととき

1日防災学校



7月8日に1日防災学校を開催。市役所・稚内開発建設部・稚内地方気象台のみなさんを講師に招いて防災について学びました。また、今年はコミュニティ・スクールの取組の一環として地域のみなさんにもご案内をしました。来校していただいたみなさん、ありがとうございます。

児童会主催 全校遊び「こおりおに」



7月22日、児童会主催の全校遊びが行われました。全校でこおりおにをするというこの企画。青空のもと、子どもたちの歓声がグラウンドに響きわたりました。

生徒の安全確保に向けた相談窓口について（お知らせ）

北海道教育委員会より、「児童生徒への性暴力防止に関する徹底について」通知がありました。つきましては、このことを受けて、児童の皆さんが安心して相談できる環境を整えてまいります。児童生徒性暴力等に関わり、困ったことや心配なことがありましたら、学校までご相談ください。[学校ホームページ](#)では、道の相談窓口についてもご案内しています。あわせてご覧ください。



8・9月は第3節

東小では1年を5つの「節」に分けています。その3つめの時期のやくそくは…
・最後まで あきらめず 高まり合おう
・チャイムで 授業を はじめよう
…となっています。

8月

25日（月）始業式、全校集会、劇団四季ミュージカル観劇
26日（火）午前授業
27日（水）午前授業
28日（木）**特別日課**・先生方の研修のため全5時間

9月

1日（月）子育て平和記念式典
5日（金）**特別日課**・先生方の会議のため全5時間
8日（月）クラブ⑤
10日（水）6年生・修学旅行1日目
11日（木）6年生・修学旅行2日目
12日（金）開校記念日
16日（火）6年水泳授業①、**特別日課**・先生方の会議のため全5時間
17日（水）ノー会議・ノー残業デー（午前授業）、津波避難訓練
18日（木）5年水泳授業①
19日（金）クラブ⑥
22日（月）児童会⑥
24日（水）**特別日課**・個人懇談（～10/1）後期児童会役員選挙
25日（木）6年水泳授業②
26日（金）5年水泳授業②

北海道・北海道教育委員会からお知らせ

北海道カスタマーハラスメント防止条例が施行されました。

学校は、子どもを真ん中に教職員と保護者のみなさんが力合わせをする場所です。保護者のみなさんが抱く我が子への願いと、集団生活である学校の営みの一致点を見出して、東小に通う子どもたちが健やかに過ごせるよう、それぞれの立場から見守り働きかけることは、学校という場所のできる大人から子どもたちへの激励です。

しかし、全国的には昨今のカスタマーハラスメントは学校も例外ではなく、理想的な力合わせとは異なる現状が生まれているとされています。

北海道では4月にカスタマーハラスメント防止条例が施行され、その指針では「学校と保護者の関係」にもこの条例は適用されるとされています。

[道の特設サイトへのリンク](#)を合わせてご覧ください。

それ、やりすぎです。 **STOP! ⑤ カスハラ**
令和7年4月1日、「北海道カスタマーハラスメント防止条例」が施行されました

これらの行為は、カスタマーハラスメントに該当する可能性があります

大声・暴言 早くやれ、後立たず！ お前なんか許さな！

過剰要求 そっちはミスだらけ？ 下駄を履け！

いいがかり 指導不足なのが悪いだろう 謝罪をせよ

SNS投稿 このこと拡散してやるからな！

上記以外にもカスタマーハラスメントに該当するような差別的行為はあり、多くの人へ被害する場合や悪意を込める場合は法律に抵触するなど、積極的にカスタマーハラスメントの防止に努めましょう。

北海道カスタマーハラスメント防止特設情報サイト
0120-81-6105
お問い合わせ先は、北海道教育委員会

お互いに思いやりを持った社会の実現へ